



スタートアップガイド

--- 目次 ---

ご使用になる前のご確認	2
梱包内容確認	10
各部説明	11
刻印機のスタート/ストップボタンについて	12
LED ランプについて	12
インストール	12
WIFI、LAN 接続をする場合	15
ソフトウェアのバージョン確認方法	15
アンインストール方法	15
保守と点検	16
国内購入品を海外で御使用される場合について	16
保証について	17
お問合せ先	17
附録 1 ピンと打刻対象物（ワーク）間の距離設定	18
附録 2 消耗品リスト	19
附録 3 LAN 接続	20



この度は、MarkinBOX シリーズを御購入いただきありがとうございます。

本機を正しくご使用頂くために、ご使用前に必ず本書をよくお読みになり、取扱操作や注意事項を充分にご理解下さい。お読みになった後は MarkinBOX シリーズをお使いになる方がいつでも読むことができるように大切に保管して下さい。

トーヨーマーキングシステムズ株式会社

オリジナル言語：日本語

ご使用になる前のご確認

PC 推奨スペック及び製品仕様

コンピューターOS	Windows 10 以上
コンピューターメモリ	8 GB 以上
CPU	Intel Core i5 第 10 世代、もしくは同等以上
モニタ解像度	1920×1080 以上
電源	AC100V～240V 50/60Hz
消費電力	120W

銘板コピー


MarkinBOX. MB3 Controller


S/N

MFG DATE

RATED INPUT : DC24V 5A (Use correct AC Adapter for MarkinBOX series)
IP CLASSIFICATION : IP20

WARNING :





87-378 Yachimata-Ro Yachimata Chiba, Japan 289-1144
TOCHO MARKING SYSTEMS, INC.

	高温注意 長時間、連続運転を行うと、ソレノイド部が熱くなります。刻印の品質には問題ありませんが、連続運転後は、ピン周辺及びソレノイド部には直接、素手で触れないようにお願いします。特に小さいお子様が触れられるような場所での作業は避けて下さい。 *打刻力 99（最大力）と速度 1（最低速）の組合せ時、連続運転時（ノンストップ運転）、表面温度 120°程度まで上がる場合があります。
	騒音注意 強い打刻力の設定時や、打刻対象物の材質や形状（特にパイプなどの肉薄中空形状など）により、打刻時に高音が発生します。必ず耳栓等を装着して作業をして下さい。
	水分、湿気厳禁 火災、感電、故障の恐れがありますので、水場での使用は禁止して下さい。また、濡れた手で本製品に触れないで下さい。MarkinBOX シリーズは、分類 IP20 です。

	防音用耳栓、保護メガネ着用 作業時は、保護メガネを使用し、粉塵の多い作業では、防塵マスクを併用して下さい。また、騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用して下さい。
---	---

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守して下さい。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みの上、指示に従って正しく使用して下さい。ご使用上の注意事項は「警告」と「注意」に区分けしていますが、それぞれ次の意味を表します。

 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

【記号の意味】

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守して下さい。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。
- 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡し下さい。



① 作業場は、いつもきれいに保って下さい。

- 散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。

② 作業場の周囲状況も考慮して下さい。

- 電動刻印機は、雨の中で使用したり、湿った、または濡れた場所で使用しないで下さい。
- 作業場は、十分に明るくして下さい。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないで下さい。

③ 感電に注意して下さい。

- 電動刻印機を使用中、身体を、アース（接地）されているものに接触させないようにして下さい（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）。

④ 子供を近づけないで下さい。

- 作業者以外、電動刻印機やコードに触れさせないで下さい。
- 作業者以外、作業場へ近づけさせないで下さい。
- ⑤ **使用しない場合は、きちんと保管して下さい。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所、又は鍵の掛かる所に保管して下さい。
- ⑥ **無理して使用しないで下さい。**
 - 安全に能率よく作業するために、電動刻印機的能力に合った速さで作業して下さい。
 - 指定された用途以外に使用しないで下さい。
- ⑦ **きちんとした服装で作業して下さい。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装飾具は、摺動部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないで下さい。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆って下さい。
- ⑧ **保護メガネを使用して下さい。**
 - 作業時は、保護メガネを使用して下さい。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用して下さい。
- ⑨ **防音保護具を着用して下さい。**
 - 騒音の大きい作業では、耳全、イヤマフなどの防音保護具を着用して下さい。
- ⑩ **コードやケーブルを乱暴に扱わないで下さい。**
 - コードやケーブルを持って電動刻印機を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないで下さい。
 - コードやケーブルを熱、油、角のとがった所に近づけないで下さい。
- ⑪ **加工する物をしっかりと固定して下さい。**
 - 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用して下さい。手で保持するより安全で、両手で電動刻印機を使用できます。
- ⑫ **無理な姿勢で作業をしないで下さい。**
 - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにして下さい。
- ⑬ **電動刻印機は、注意深く手入れをして下さい。**
 - 安全に能率よく作業していただくために、常に手入れをし、よく打刻できる状態を保って下さい。
 - 注油や消耗品の交換は、メンテナンスマニュアルに従って下さい。
 - コードやケーブルは、定期的に点検し、損傷している場合は、修理をお買い求めの販売店、または弊社のサポート窓口に依頼して下さい。
 - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換して下さい。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースがつかないようにして下さい。
- ⑭ **次の場合は、電動刻印機のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。**
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - ピンやピンホルダーなどの消耗品を交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
- ⑮ **六角レンチやドライバーなど工具は、必ず取り外して下さい。**

- 電源を入れる前に、調整用に用いた六角レンチやドライバーなどの工具類が取り外してあることを確認して下さい。
- ⑩ **不意な始動は避けて下さい**
 - 電源につないだ状態で、スイッチを指で押して運ばないで下さい。
 - 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめて下さい。
- ⑪ **屋外使用に合った延長コードを使用して下さい。**
 - 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用して下さい。
- ⑫ **油断しないで十分注意して作業を行って下さい**
 - 電動刻印機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業して下さい。
 - 常識を働かせて下さい。
 - 疲れている時は、使用しないで下さい。
- ⑬ **損傷した部品、ネジの緩みがないか点検して下さい。**
 - 使用前に、ピンやソレノイド、その他の部品に損傷やネジの緩みがないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認して下さい。
 - 可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認して下さい。
 - 損傷した部品の交換や修理は、取扱説明書やメンテナンスマニュアルの指示に従って下さい。取扱説明書やメンテナンスマニュアルに指示されていない場合は、修理をお買い求めの販売店、または弊社のサポート窓口へ依頼して下さい。
 - スイッチが故障した場合は、修理をお買い求めの販売店、または弊社のサポート窓口へ依頼して下さい。
 - スイッチで始動及び停止操作のできない電動刻印機は、使用しないで下さい。
- ⑭ **指定の付属品やオプション品を使用して下さい。**
 - この取扱説明書及び弊社カタログに記載されている指定の付属品やオプション品以外のものを使用すると、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないで下さい。

使用上のご注意



先に電動刻印機として共通の注意事項を述べましたが、MarkinBOX として、更に次に述べる注意事項を守って下さい。

- ① **専用 AC/DC アダプターを使用し、専用 AC/DC アダプターに表示してある電圧で使用して下さい。**
 - 異なる AC/DC アダプターを使用すると、けがや故障になります。
- ② **作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを作業前に十分確かめて下さい。**
 - 埋設物があると、先端工具が触れ、感電や漏電、ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。

③ 使用中は、機体を確実に保持して下さい。

- 確実に保持していないと、けがの原因になります。

④ 使用中は、ピンやピンホルダー、ソレノイド部に手や顔を近づけないで下さい。

- けがの原因になります。
- ピンと打刻対象物の距離は、0.1mm～5mm 程度です。ピンと打刻対象物の間に指を挟まないように注意して下さい。

⑤ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音や異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社のサポート窓口にて点検、修理を依頼して下さい。

- そのまま使用していると、けがの原因となります。

⑥ 誤って落したり、ぶつけた時は、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検して下さい。

- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⑦ MarkinBOX の修理は、弊社に依頼して下さい。

- この製品は、改造しないで下さい。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、または弊社のサポート窓口にて依頼して下さい。修理の知識や技術が無い方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

**① ピンや付属品は、取扱説明書やメンテナンスマニュアルに従って確実に取付けて下さい。**

- 確実でないと、外れたりし、けがの原因になります。

② 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないで下さい。

- 摺動部に巻き込まれ、けがの原因となります。

③ 作業中は、ヘルメット、安全靴を着用して下さい。**④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめて下さい。またコードやケーブルを引っ掛けたりしないで下さい。**

- 材料や機体などを落としたとき、事故の原因となります。

⑤ カラ打ちは避けて下さい。

- 打刻対象物が無い状態（空打ち運転）での、運転はやめて下さい。動作テストを含め、必ずピンが打刻対象物に当たるようにセットして下さい。ピン及びスプリングの破損に繋がります。

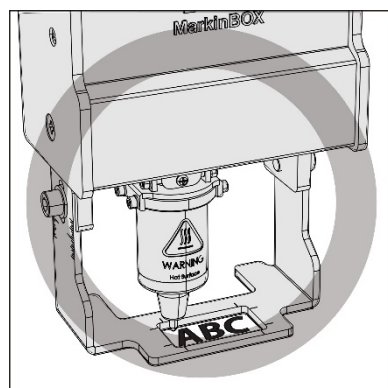
⑥ 打刻エリア内の障害物に注意して下さい。

- MarkinBOX は電源投入後、セルフ運転を行います。ピンが自動で原点復帰をしますので、電源投入時は、ピンの原点復帰の妨げとなるような障害物を打刻エリアに置かないで下さい。破損の原因となります。



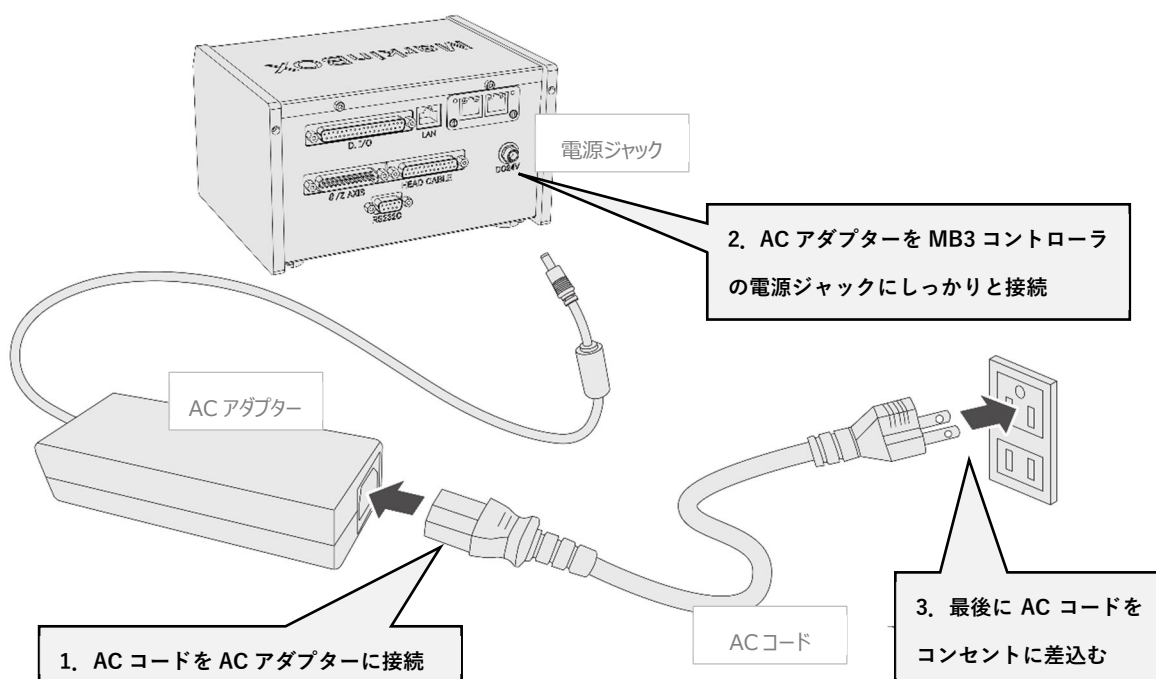
刻印以外の用途厳禁

MarkinBOX シリーズは、刻印機です。打刻以外の用途で御使用にならないで下さい。刻印以外の用途でご使用になられた場合、思わぬ事故や怪我に繋がる場合もあり、保障対象には含まれませんのでご了承下さい。



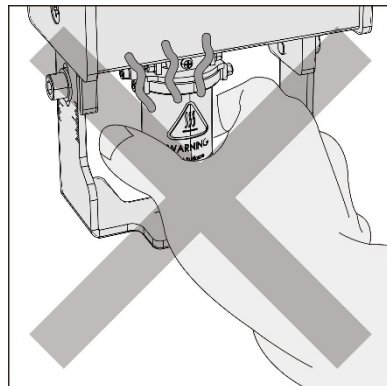
電源取扱注意

専用 AC/DC アダプターを使用し、専用 AC/DC アダプターに表示してある電圧で使用して下さい。異なる AC/DC アダプターを使用すると、けがや故障になります。また、順番を守って接続して下さい。順番を守らないと、AC アダプターの DC 出力プラグが帯電し、感電または軽い怪我をする場合があります。AC アダプターのプラグを、コントローラ本体の電源コネクタ以外の金属部分に触れないようにして下さい。



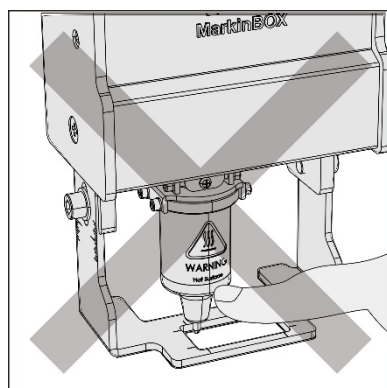
高温注意

長時間、連続運転を行うと、ソレノイド部が熱くなります。刻印の品質には問題ありませんが、連続運転の後、ピン周辺及びソレノイド部には直接、素手で触れないようにお願いします。やけどの恐れがあります。特に小さいお子様が触られるような場所での作業は避けて下さい。



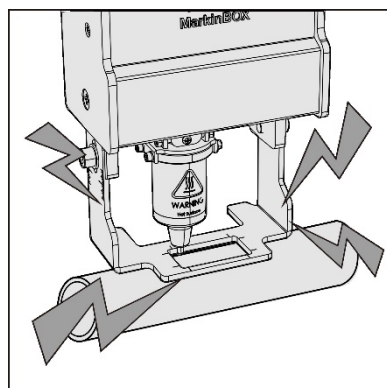
指はさみ注意

ピンと打刻対象物の距離は、0.1mm～5mm 程度です。ピンと打刻対象物の間に指を挟まないように注意して下さい。特に小さいお子様が触られるような場所での作業は避けて下さい。



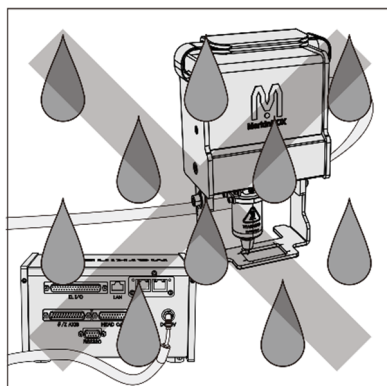
打刻音注意

強い打刻力の設定時や、打刻対象物の材質や形状（特にパイプなどの肉薄中空形状など）により、打刻時に高音が発生します。必ず耳栓やイヤマフを装着して作業をして下さい。



水分、湿気厳禁（IP20 仕様）

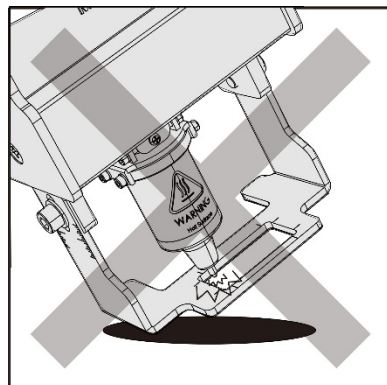
火災、感電、故障の恐れがありますので、水場での使用は禁止して下さい。また、濡れた手で本製品に触れないで下さい。





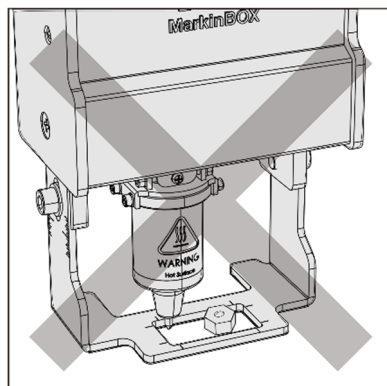
空打ち禁止

打刻対象物が無い状態（空打ち運転）での、運転はやめて下さい。動作テストを含め、必ずピンが打刻対象物に当るようにセットして下さい。ピン及びスプリングの破損に繋がります。

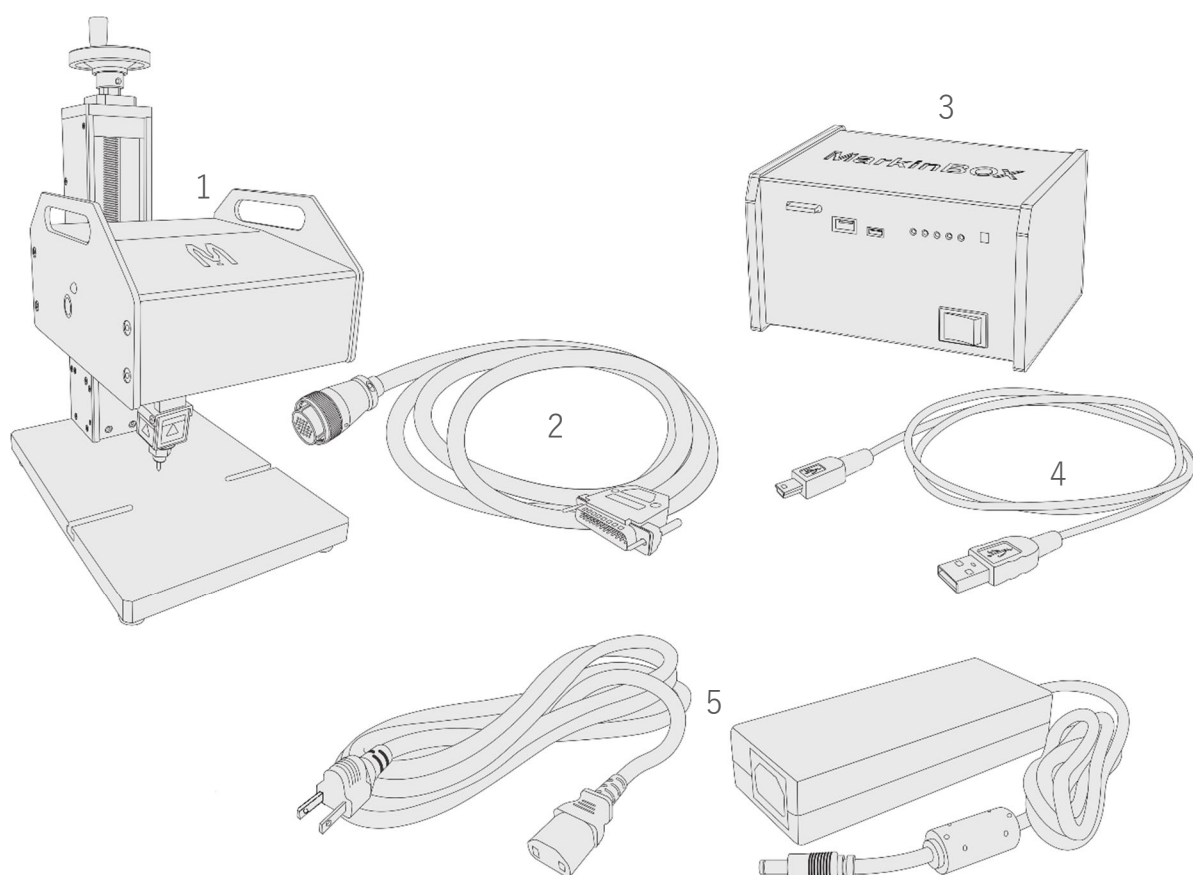


障害物注意

刻印機は電源投入後、セルフ運転を行います。ピンが自動で原点復帰をしますので、電源投入時は、ピンの原点復帰の妨げとなるような障害物を打刻エリアに置かないで下さい。破損の原因となります。



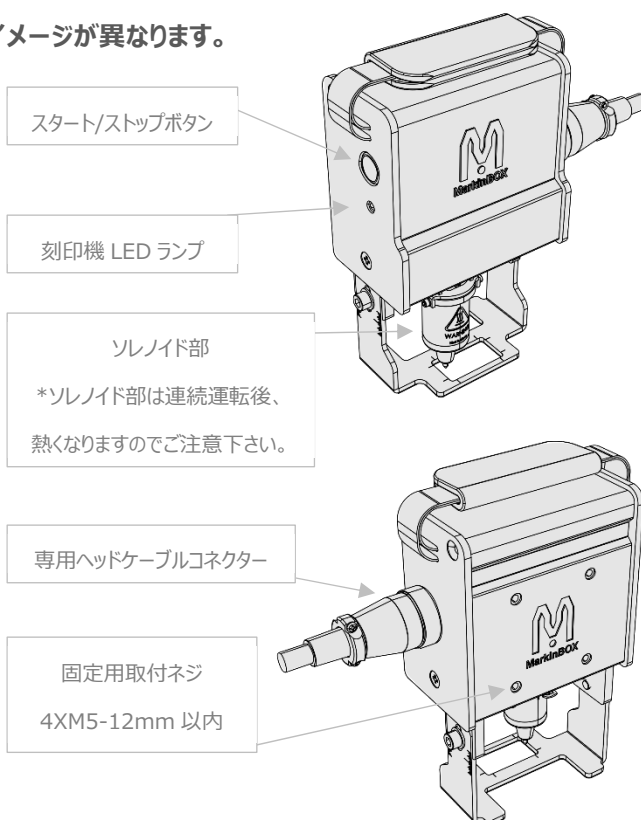
梱包内容確認



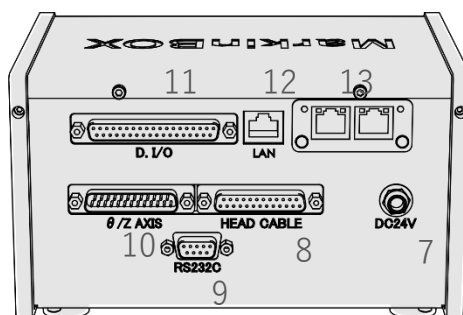
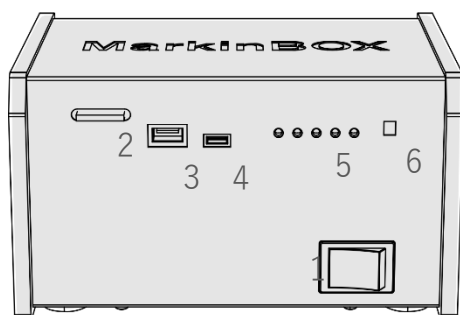
No.	名称	No.	名称
1	刻印ヘッド *モデルによりイメージが異なります。	4	USB ケーブル C タイプ
2	ヘッドケーブル	5	AC/DC アダプター
3	MB3 コントローラ		

各部説明

刻印ヘッド *モデルによりイメージが異なります。



MB3 コントローラ



No.	前面側名称
1	電源スイッチ
2	WiFi モジュール*オプション
3	バーコードリーダー用 USB コネクター
4	PC 接続用 USB C コネクター
5	LED ランプ
6	ROM 書換 Dip スイッチ

No.	背面側名称
7	電源ジャック
8	ヘッドケーブルコネクター
9	R232C D-sub9 ピンコネクター
10	Z 軸用 D-sub15 ピンコネクター*オプション
11	D.I/O D-sub37 ピンコネクター
12	LAN ポート
13	Ethernet IP コネクター *オプション

刻印機のスタート/ストップボタンについて

刻印ヘッドのスタート/ストップボタンで打刻操作をする場合（MB モード）の操作方法です。

打刻開始	打刻データをコンピューターから送信後、ボタン押下で打刻を開始します。
一時停止	打刻中、ボタン押下で、一時停止します。
再打刻	一時停止中、ボタン押下で、再打刻します。
打刻中止	一時停止中、ボタン長押し（約 1 秒）で、打刻を中止、原点復帰します。

LED ランプについて

刻印ヘッドと MB3 コントローラに LED ランプが装着されていますので、状態を確認して下さい。

打刻ヘッド側

原点待機中	グリーン点灯
打刻中	グリーン点滅
原点復帰中	レッド点滅

MB3 コントローラ側

電源 ON	ブルー点灯、グリーン点滅
原点復帰中	ブルー点滅（0.5 秒間隔）
打刻中	ブルー点滅（0.25 秒間隔）
アラーム	アラームの表示については、別紙参照

インストール

1. sketchbook Duo ソフトウェアをダウンロード

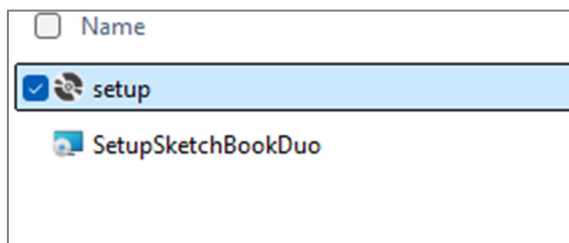
弊社ウェブサイトから、最新のソフトウェアをダウンロードして下さい。

<https://www.tokyo-chokoku.co.jp/softwear/>



2. コンピューターにインストール

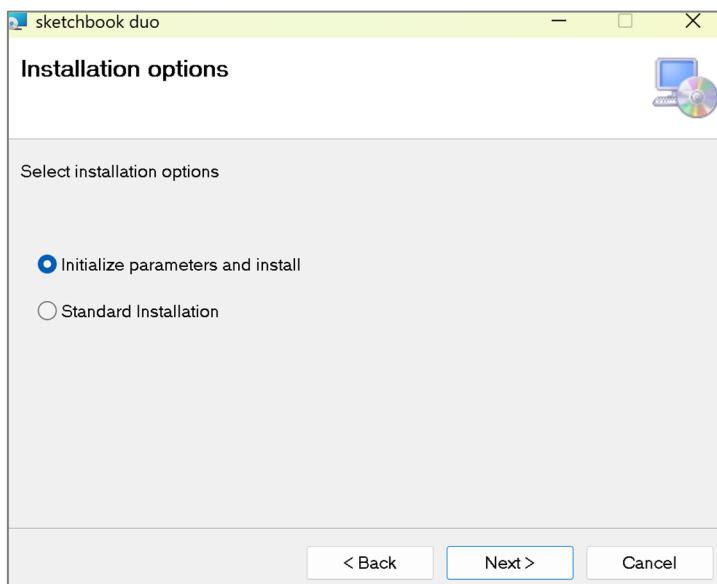
インストールは、必ず Zip ファイルを解凍してから始めて下さい。解凍後は、“Setup” アプリケーションをクリックし、インストールを開始します。“Next” ボタンで進んで下さい。



下記のインストールオプション項目で、インストール内容を選択できます。初回の場合は、デフォルト設定のまま

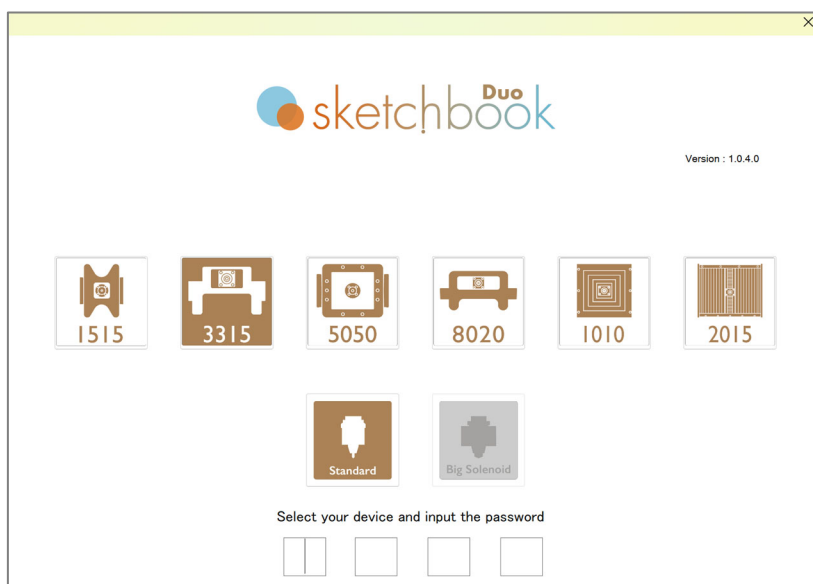
“Initialize parameters and install” にチェックがついてる状態で進んで下さい。

“Standard Installation” は、既にご使用になられている方で、設定したパラメーター（ダッシュボードセル幅、環境設定のプロパティ値）を残したいときに選択して下さい。

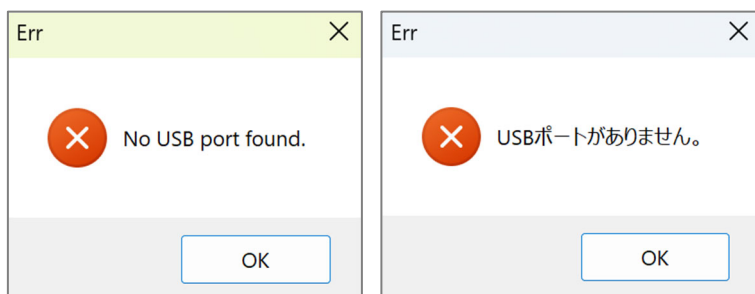


3. sketchbook Duo を起動

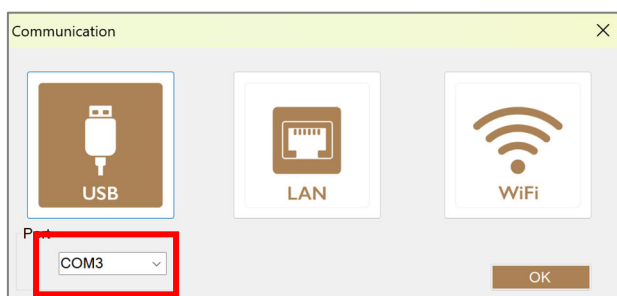
SB3 コントローラの電源を入れ、付属の USB ケーブルを PC と SB3 コントローラに接続します。デスクトップ上の sketchbook Duo アイコンをダブルクリックし、ソフトウェアを起動させます。立上げ画面が表示されたら、機種とソレノイドタイプを選択し、初期パスワード 【0000】を入力して下さい。



下記のエラーメッセージが表示されたら、“OK” をクリック後、再度 USB ケーブルを入れ直して下さい。



メニューバーの “Communication” から下記の通り、“USB” をクリックし、“Port No.” を選択、“OK” ボタンをクリックして接続して下さい。

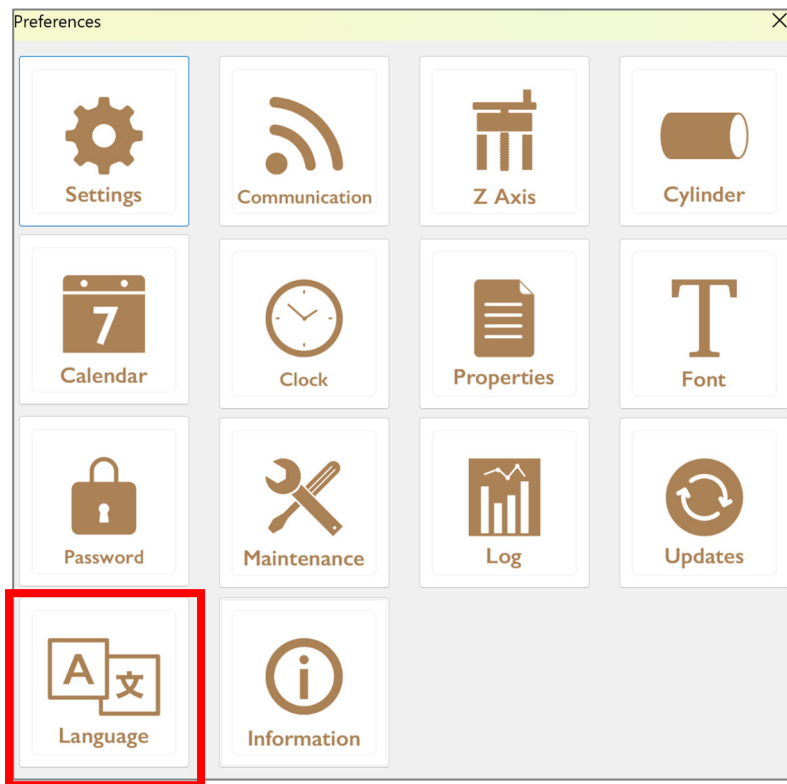


*Port No.はお使いの環境により異なります。

4. 言語の切り替え

ログイン後、環境設定から日本語に切り替えます。メニューバーの “Preferences（環境設定）” をクリックし、下記の言語アイコンから、日本語（Japanese）を選択して、sketchbook Duo を立ち上げ

直して下さい。



WIFI、LAN 接続をする場合

USB 以外の通信をする場合、通信方法の選択画面の各アイコンをクリックして下さい。“環境設定” → “Communication” で詳細設定できます。LAN 接続の場合、附録 3 を参照下さい。

ソフトウェアのバージョン確認方法

“環境設定” → “Information” で確認できます。

アンインストール方法

sketchbook Duo ソフトウェアをアンインストールする場合は、下記の手順でアンインストールして下さい。

1. sketchbook Duo ソフトウェアを終了させて下さい。
2. PC の設定から、“アプリ” → “インストールされているアプリ” → “sketchbook Duo” を選択し、“アンインストール” を実行して下さい。
3. 作成したデータやファイルなどは、C ドライブ → “TOCHOMARKING” ホルダーごと削除して下さい。

保守と点検



保守、点検、部品交換の際は、MB3 コントローラのスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いて下さい。

1. 各部取付けネジの点検

ネジなどの緩みがないか、確認して下さい。もし緩みがある場合は締め直して下さい。

2. 使用後の手入れ

油污れなどをふき取り、使いやすい状態に維持して下さい。乾いた布で本体をふいて下さい。ガソリン、シンナー、石油類での清掃は、本体を傷めますので、止めて下さい。ピンやピンホルダー周辺のメンテナンスについては、別途メンテナンスマニュアルを参照して下さい。

3. 作業後の保管

高温、高湿にならない乾燥した場所で保管して下さい。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れがあるところは避けて下さい。

国内購入品を海外で御使用される場合について

日本国内で御購入された弊社製品を海外で使用される場合、弊社では下記の通り規定を設けております。予め御確認頂き、御理解の上使用されますよう、宜しくお願い申し上げます。

1. 国内で御購入頂きました製品の不具合・故障につきましては国内での対応となります。御購入先を通じて弊社サポート窓口までお送り下さい。この場合、御購入後 1 年以内は保証期間内として、無償対応とさせていただきますが、発生する輸送料や関税など諸費用等は、保証期間内であってもお客様の御負担となりますので、御了承願います。
2. 修理後、日本国内の御購入先に発送致します。弊社から海外への発送は致しておりませんので、御了承願います。
3. 何かしらの事情で、海外の現地代理店から修理やサポート等受けられたい場合は、御購入後 1 年以内の保証期間内であっても有償となりますので、御了承願います。
4. 弊社現地代理店が設置されていない国で御使用される場合、日本国内対応のみとなります。御購入先を通じて弊社までお送り下さい。この場合、御購入後 1 年以内は保証期間内として、無償対応とさせていただきますが、発生する輸送料や関税など諸費用等は、保証期間内であってもお客様の御負担となりますので、御了承願います。

5. 海外の現地代理店は、予告なしに変更される場合がございますので、事前に弊社ホームページで御確認頂くか、弊社営業部までお問合せ下さい。

保証について

1. 保証期間内に、本書、サービスマニュアル等の取扱書に従った正常な使い方をしていて故障した場合は、本書の記載内容に基づき無料修理いたします。お買い求めの販売店、または弊社サポート窓口まで修理を申し付け下さい。
2. 保証期間内でも、次のような場合は、有償修理となります。
 - 誤ったご使用方法及び改造や不当な修理による故障および損傷。
 - ご購入後の落下や、輸送上の故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - 消耗品（附録 2 消耗品リストご参照）の交換。

モデル		S/N 打刻ヘッド	
出荷日		S/N コントローラ	
保証期間	1 年		

お問合せ先

操作方法や故障などの問い合わせは下記にご連絡下さい

トーヨーマーケティングシステムズ株式会社 サポート窓口

電話：043-308-4301（代表）

FAX：043-308-4302

発送先：289-1144 千葉県八街市八街ろ 87-378

動画による操作方法



Web からのお問合せ



附録 1 ピンと打刻対象物（ワーク）間の距離設定

ピンとワーク間の距離は、材質や打刻力によって異なります。下記を目安として、事前に打刻テストを実施し、ワークにあった打刻力や距離を設定して下さい。

標準ソレノイド		ピンとワークの距離（mm）							
		～	0.5	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0
打 刻 力	～9	○	△	△	×	×	×	×	×
	10～19	△	○	○	○	△	△	×	×
	20～29	△	○	○	◎	◎	○	△	△
	30～39	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○
	40～49	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○
	50～59	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○
	60～69	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○
	70～79	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○
	80～89	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○
	90～99	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○

大ソレノイド		ピンとワークの距離（mm）							
		3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10
打 刻 力	～9	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	10～19	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	20～29	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	30～39	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	40～49	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	50～59	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	60～69	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	70～79	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	80～89	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	90～99	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○

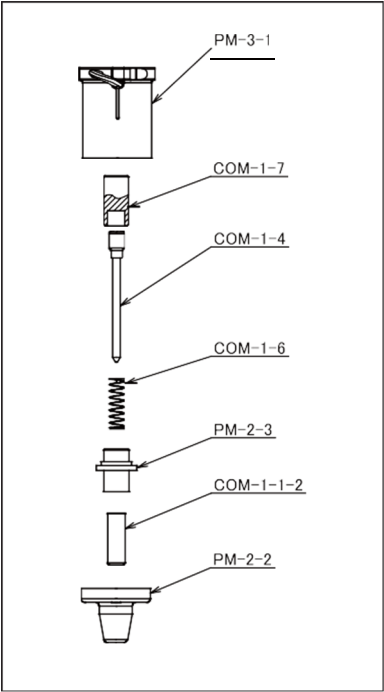
*上記表は、速度 30 で設定

*◎・・・推奨値、○・・・打刻可能、△・・・打刻可能であるが推奨しない、×・・・打刻不可

附録 2
 消耗品リスト

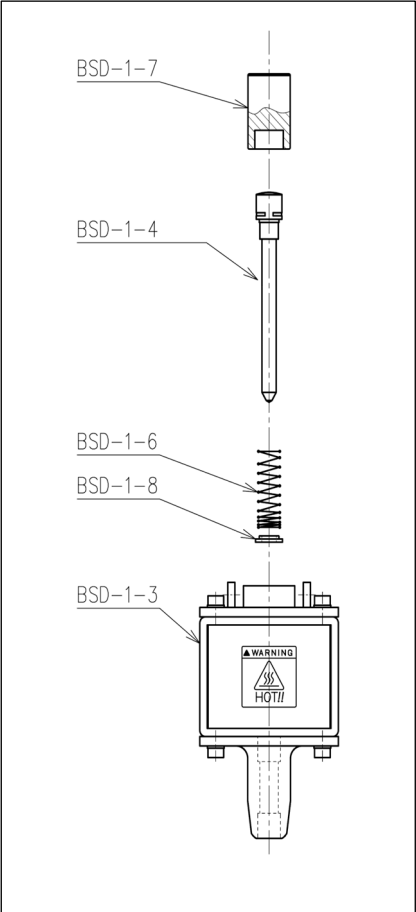
打刻中に文字品質異常が見られたら、下記消耗品を交換して下さい。

【共通部品 標準ソレノイド】



No.	名称
PM-2-2	ピンホルダー
COM-1-1-2	ソケットブッシュ
PM-2-3	ピンガイド
COM-1-6	スプリング
COM-1-4	スタイラスピン
COM-1-7	ハンマー
PM-3-1	ソレノイド Assy

【共通部品 大ソレノイド】



No.	名称
BSD-1-3	BSD ソレノイドブロック
BSD-1-4	BSD スタイラスピン
BSD-1-6	BSD スプリング
BSD-1-7	BSD ハンマー
BSD-1-8	BSD ワッシャー

附録 3 LAN 接続

MB3 の TCP/IP デフォルト設定は、下記の通りです（“環境設定” → “Communication”）。

LAN

LAN IP アドレス

192

168

1

60

ポート

23

ネットマスク

255

255

0

0

ゲートウェイ

192

168

1

1

初期値

ピアツーピア、ネットワーク、どちらも、USB など一度確立された接続方法で設定した後にご使用ください。

1. ピアツーピア接続

クロスケーブルもしくはスイッチングハブを経由して直接 PC と MB3 を接続します。接続後、PC から IPv4 アドレスを確認して、LAN IP アドレスを変更し、OK ボタンで確定してください。

LAN

LAN IP アドレス

169

254

1

60

ポート

23

ネットマスク

IP アドレス確認方法：Win11 の場合、設定内の“ネットワークとインターネット” → “ネットワークの詳細設定” → “ハードウェアと接続のプロパティ” から、該当の名称を選び、IPv4 アドレスを確認してください。

2. ネットワーク接続

ルーターを介して接続する場合、ローカル IP アドレスが、192.168.X.X の設定であれば、基本ルーターに LAN ケーブルを差し込むだけで接続可能です。もし、競合した場合は、MB3 の LAN IP アドレスを変更してください。

トーヨーマーケティングシステムズ株式会社
千葉県八街市八街ろ 87-378 〒289-1144
043-308-4301（代表）